

# おいしい図書館

No. 46

## 私たちの

### 図書館構想

#### づくり

今年度に入り、私たちの図書館構想、づくりを始めます。参加者も少しずつ増えて、話し合いも充実してきました。

前回までは、基本方針について話しました。三本柱の、逸える文化施設として、青少年コーナー（ティーンズコーナー）の設置、地区図書館の建設、はこのまきが良いということになりました。内容をもう少し詳しく説明することになりました。

## 計画にあたって

五月の例会では、建設前の準備段階について検討しました。九四年十二月の要望書では、市民参加の懇談会、図書館人を起用したプロジェクトチーム、十分な調査などを提案しました。

先に社会教育部長を訪問した際には、生涯学習基本計画や市民のニーズを把握し、例えば、アンケート調査、懇談会、建設準備会を考えていると言っておりました。

今回の話し合いでは、建てる人（行政）、利用する人（市民）、計画する人（設計者・業者）の三者が協力していくことが大切と言われました。

### ①建設構想協議会

中央図書館の建設よりも、ま

ず、松戸の図書館全体像を考へること。が大事。生涯学習会館と、図書館の関係も検討していかなければならぬ。

②中央図書館建設準備委員会

三者により建設基本計画を作る。

③建設基本計画案を市民に提案する。

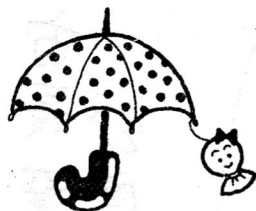
### 例

- ・投書箱等で意見を聞く
- ・広報で知らせる
- ・計画書（ダイジェスト版）配布
- ・地域と懇談会を開き、意見を聞く。



# 設置場所

九四年要望とは相模台大蔵省跡地を切望しました。現在総合計画で、平成十四年に生涯学習会館が着工されるのは相模台が候補地とされていきます。そこで、問題になってくるのは、身体の不自由な方やベビーカーを押して行くおおかあさん、おとうさんたちが安心して図書館に行かれるかどうかです。みんなが不都合なく通れる通路、エレベーター等を確保してほしいと要望が出されました。



以上のような話し合いがありました。まだ検討を重ねます。ご意見をお寄せ下さい。

## 二〇二〇年の松戸づくり 新総合計画講演会

五月十五日(金)森の木ルで催された講演会のお知らせが私たちの会にありました。基本構想計画審議委員長・氷鳥孝治氏の講演でした。新総合計画は、「身近な自然環境と調和のとれた生活都市の形成が課題で、地域の特性を

生かしたまちづくりにより市民が主体的に実現へ参加していくことを期待しているそうです。個人の生き方として計画を誰んどほしい、市民が積極的に携らないと利用されるだけだと言いました。これからの時代は、余暇を乗りながら自己充実する

ことで社会的な意味を持つそうです。増々図書館の意義が大きくなると思います。聞いていただきましたが、川井市長の挨拶で、現在の千四百億の負債は二十年后に20%削減出来るというのを耳にして、この



イラスト：山田

四年間で負債が増えたと聞いていましたので、少々不安になってきました。

行政と市民の協働のまちづくりと言われていきますが、氷鳥氏の言うように私たちが、もっと積極的にならなければいけないのでしょうか。(磯村)

「おいしい図書館」  
代表 青木和子様

## 公開質問状に対するお答え

「市民が主人公」の明るい松戸市をつくる会  
松戸市長選挙候補者  
藤 里 健 正

貴団体が、この5年間も市民にとってより良い図書館のあり方を学習し、市に提言などをおこない努力されておりますことに、心から敬意を表します。私の考え方は、以下の通りです。

1. 現状の松戸の図書館をどう思いますか。

現在、松戸市の図書館は本館と各市民センターにある19分館と合わせて20あり、蔵書数はおよそ、一般書377,000冊、児童書184,000冊、合計561,000冊の蔵書です。近隣市と比べ少ない蔵書ですが、本館が占くスペースがないことが一つの要因だと思われます。蔵書がない場合、他市と連携した「相互協力制度」で対応しているようですが、市民の要望に十分こたえられておりません。しかし、「宅配サービス」の実施、あらたに「出前サービス」など利便性を高める努力をしていることは評価できます。

2. どのような中央図書館をつくりたいと考えていますか。

基本的には、市民が「利用しやすい図書館」にすることです。

3. 中央図書館建設に向けて、市民参加をどのように考えますか。

みなさん方をはじめ、市民団体や関係者を幅広く募り、仮称「中央図書館建設審議会」などを設置、市民参加を徹底したいと考えております。

4. 現在、相模台に候補地がありますが、進行状況も含めてどう考えていますか。

確かに、現在の大蔵省関税中央分析所が予定地になっています。「関税分析所」が柏に移転する予定になっており、その跡地(8,000㎡)に「生涯学習会館」と中央図書館を併設、平成14年度に建設着手すると市の総合計画実施計画に明記されています。候補地の近くに裁判所や松戸中央公園があり、環境としては悪くないと考えます。ただ私としては、市民に喜んでいただけるよう、図書館の規模、内容、アクセスなどを検討し、財源を含めて十分研究したいと考えております。

5. 図書館見学はどこにいかれましたか。

都内のいくつかの図書館は何度も利用しました。

6. どの図書館を一番利用されますか。

「区立西葛西図書館」です。

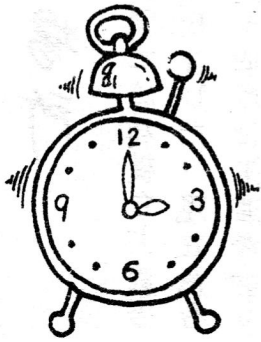
以上です。

1998年 6月 9日  
明るい松戸市をつくる会  
松戸市新松戸4-2 エスエフ新松戸ビル  
☎047-347-2270

# 市長選 公開質問状

川井敏久さん

選挙事務所にお届けした際に、「お答えできないかも申し礼ません。」と言われ、「その時には会員にその様に公表します。」と帰ってまいりました。結局電話もなく、返信用に切手を貼った封筒はそのままだけになりました。市長になられた現在、新統合計画、実施計画の実現に努力していただきたいと思えます。



岡田脩さん

お電話をいただきまして、事務所には「らっしやいませんか」ということでしたが、FAXで送っていただけのような感じがしました。その後、ご連絡がありませんでしたので、事務所に電話したところ、「本人がFAXで送ることをいやがりますので」ということで、結局お返事はいただけませんでした。その頃、会員の田島さんと武笠さんが別の件で岡田さんにお会いしました。その席で、岡田さんの中央図書館へのお考えを聞いてきました。その内容は、相模台の大蔵省跡地は聖徳短大に譲り、八ヶ崎地域に公共施設をまとめ、移転建設した方が良くという

ことでした。

藤野健正さん

事務所の方からお電話をいただき、早速お送りいただきましたので、左ページに掲載いたします。

編集後記

公開質問状について、聞いてみないとわからないものだとしみじみ思いました。磯村

発行 おーい図書館  
連絡先 青木 和子

松戸市総合八三〇、一六〇  
〇四七、三六七、五三八四